

「皆さんの望み」を叶えたい

～ 理学療法士連盟は行動します～

熊本県理学療法士連盟

会長 波多埜 克宜

Japanese Physical Therapist Federation.

目次

1. 理学療法士が政治に参加することの重要性
 2. 「皆さんの望み」を叶えるためのお願い
 3. 「皆さんの望み」を叶える具体的な経緯
 4. 民主主義のルールの中で 望むことを国に伝える
 5. 熊本県理学療法士連盟からのお願い
 6. 皆さんが「こうありたい」と思う「理学療法士のこれから」
 7. おわりに
- ※ 参考スライド

1 理学療法士が政治に参加することの重要性

「現場の声や理学療法士自身の声」を政策決定の場に伝えるため

理学療法士が、患者や利用者の声を理学療法士連盟を通じて、政治家から政策決定の場に伝えることが極めて重要です。
その訴えが、より良い医療・介護・福祉サービスを実現させます。



<意見や要望の一例>

- 理学療法士の仕事の重要性
- 提供サービスの矛盾点や規制緩和
- 社会全体の健康の向上への提案



P T

連 盟

議 員

政策決定の場

2

「皆さんの望み」を叶えるためのお願い



- 私達の政治活動の積み重ねが、現時点の仕事・給与に反映されます。
- 国会議員、地方議員等を通じての要望活動が実を結んでいることを実感します。
- これらを、さらに進めるためには理学療法士の組織内国会議員が不可欠です。
- 組織内国会議員は、先頭に立って多くの議員に理解を求め、政策を進めることが仕事です。
- 民主主義においては、その組織内国会議員への賛同者の数（投票数）が力となります。

3

「皆さんの望み」を叶える具体的な経緯。



組織内国会議員が、国会での一般質問や各種委員会で、私たちの思いを代弁して発言する。

組織内国会議員が、あらゆる場面で国会議員の仲間をつくる。

現在、その仲間と言える「リハビリテーションを考える議員連盟」は180人余

組織内国会議員が私たちに変わって、議員連盟の多くの議員に要望を伝え、大きな声に変えていく。

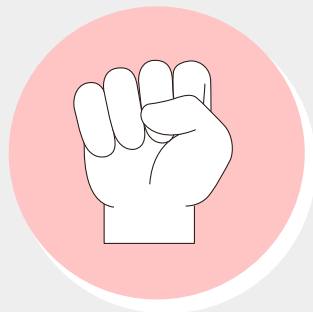
自民党厚生労働部会の「リハビリ小委員会」から議員連盟の総会を経て、自民党政調全体会に上程される。

その議決を受けて、関係大臣や主要議員に要望書を提出。厚生労働省にも足を運び、私たちの意向を伝える。

4

民主主義のルールの中で、望むことを国に伝える。

民主主義のルール（数＝力）



立法
（国会）



行政
（省庁・役所）



国民
（有権者）



5

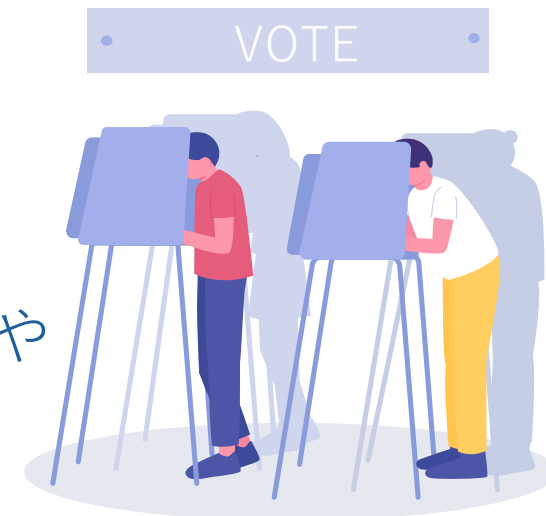
熊本県理学療法士連盟からのお願い



- ▷ 本日お渡しする入会申込書に記入の上、熊本県連盟に入会いただきたい。
- ▷ 年会費1,000円は皆様が所属する施設宛に2025年1月以降に2025年のご案内としてお知らせいたします。その際に施設の皆様と一緒に納めてください。

以上でOKです！ 一緒に未来を創っていきましょう。また、興味があれば、当連盟の役員になって活動いただければ嬉しいです。

- ▷ 私たちは、皆さんが納めてくれた会費で、理学療法士への広報や政治活動、協力議員の支援を一層強化します。



6

皆さんが「こうありたい」と思う「理学療法士のこれから」

ご意見を是非連盟に聞かせてください

所得を上げて欲しい

職域の拡大をしてほしい

子育てと仕事を両立できる
環境が欲しい

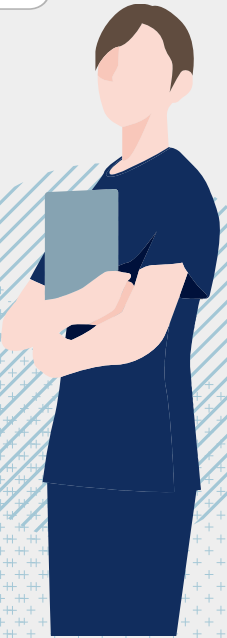
毎年ベースアップして欲しい

産業理学療法や自費の
リハビリができる環境

???
その他、聞かせてください

???
その他、聞かせてください

訪問リハステーションを
実現して欲しい





終わりに

どんな環境・状況でも、
大切なのは『何をしてくれるか』ではなく、
『自分には何ができるか』
ということ。

それこそが、私たちの未来をきり拓く。



ご清聴、ありがとうございました。

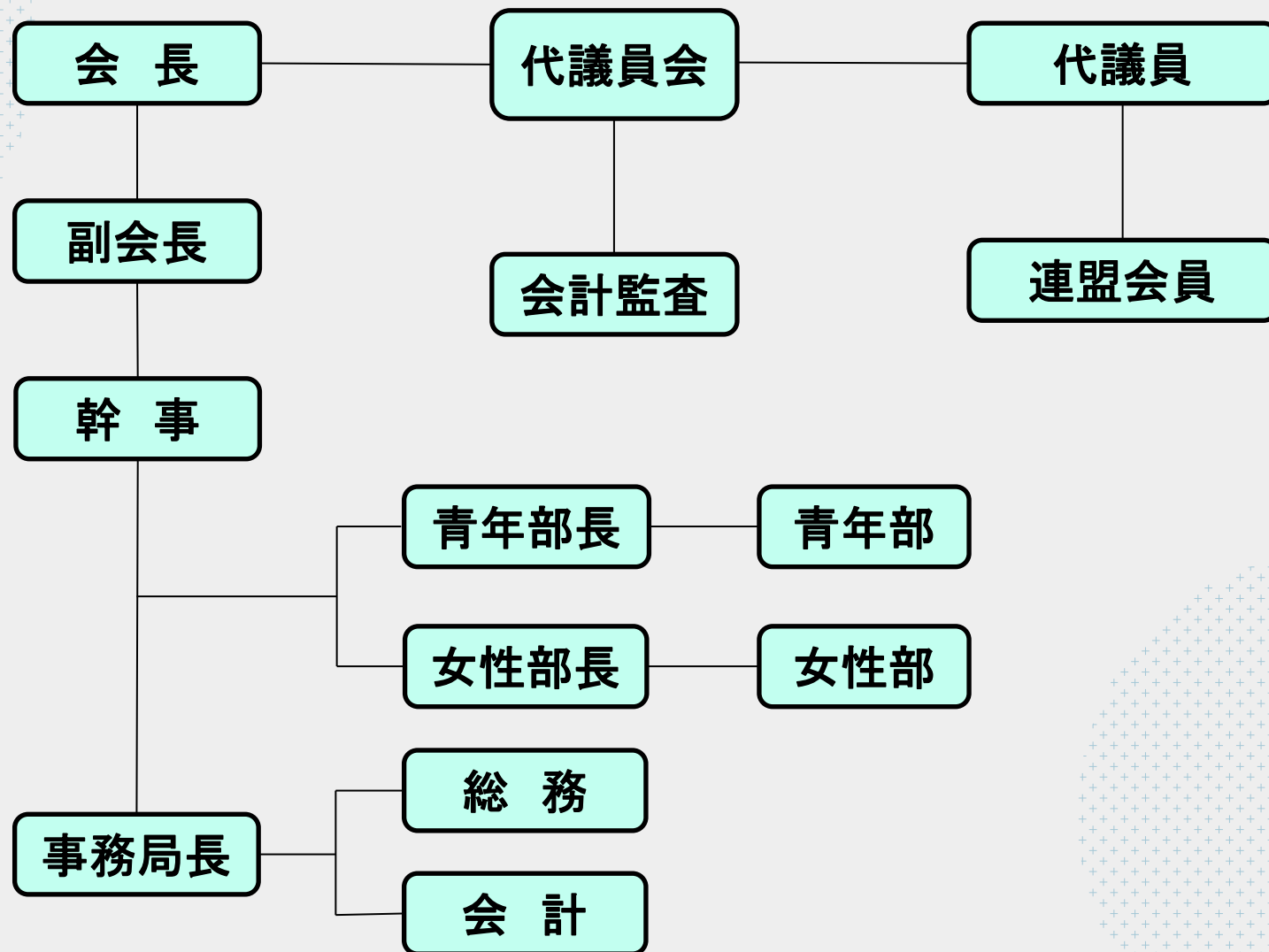
以下、参考資料



2024年度の改定への成果（2023年の活動による）

- ① 2024年度のトリプル改定では理学療法士等の賃上げを実現**
20年間据え置かれた理学療法士等の給与について、予算を獲得して賃上げを実現しました。
- ② 急性期リハビリテーション、連携における理学療法士を評価**
急性期リハビリテーションや医療・介護・障害福祉の連携において、理学療法士に対する評価が高まりました。
- ③ 「エイジフレンドリー補助金制度」の拡充**
理学療法士による体力チェックや、運動指導における助成金制度を拡充しました。
- ④ 災害リハビリテーション支援、災害救助法における費用弁償を実現**
災害リハビリテーション支援において、従来以上の位置づけと、災害救助法による費用弁償を実現しました。

熊本県理学療法士連盟組織図



熊本県理学療法士連盟役員

役職	氏名	所属
会長	波多埜 克宜	にしくまもと病院
副会長	田島 徹朗	九州中央リハビリテーション学院
副会長	光本 しのぶ	訪問看護ステーション きらら
幹事(兼:事務局長)	高野 直哉	西日本病院
幹事	松村 光一	桜十字病院
幹事	松本 泉	株式会社CUC
青年部長	五通 寛太郎	訪問看護リハビリステーションRICHE
女性部長	緒方 このみ	熊本セントラル病院
会計監査	渡久山 竜彦	九州中央リハビリテーション学院

各ブロック代議員

ブロック名	氏名	所属
県北ブロック	澤村 一豊	大阪整形外科医院 介護老人保健施設 山鹿リハビリセンター
菊阿ブロック	大田 幸治	熊本リハビリテーション病院
熊本市北ブロック	山口 裕介	リハビリセンターsmile-光の森
熊本市中央ブロック	田中 隆太	杉村病院
熊本市東ブロック	片岡 篤史	くまもと成仁病院
熊本市西ブロック	田中 智幸	天野整形外科皮膚科医院
熊本市南ブロック	吉橋 謙太郎	谷田病院
八代ブロック	光本 しのぶ	訪問看護ステーション きらら
天草ブロック	赤城 隼人	東整形外科
県南ブロック	藤井崇浩	くまもと芦北通園センター

田中まさし参議院議員HP



**熊本県理学療法士
連盟HP**



**日本理学療法士
連盟HP**

